

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 復活後第二主日礼拝 NO.1168 2021年4月18日

牧師 山本護	奏楽 山本恵美	第一部礼拝	司式 青柳明美	9:30~10:30
※讃美歌は二番までうたいます		第二部礼拝	司式 辻りち子	11:00~12:00
前奏 黙想		讃美歌	II-157	この世のなみかぜさわぎ
讃美歌 30	あさかぜしずかにふきて	献金		
祈禱		讃詠	547	いまささぐるそなえものを
聖書 詩編 119:176		黙禱		
	ヨハネによる福音書 21:15~17	主の祈り	564	
讃美歌 147	よろこびたたえよ	頌栄	540	みめぐみあふるる
説教 『朝の湖畔でキリストに会う』		祝禱		
祈禱		後奏		

※信仰告白は省略します

先週、弟子たちは故郷ガリラヤの山で、復活のイエスに会った(マタイ 28:16~17)。春の命が溢れ出した新緑がまだ目の奥に残っている。今日の福音書で、弟子たちが復活のイエスに会うのは、ティベリアス(ガリラヤ)湖畔(ヨハネ 21:1)。櫓のきしむ音が聞こえる静謐な朝、大気はうっすら青みが掛っている。

復活のイエスが弟子の前に現われるのは、これで三度目(21:14)。第一の出現の時、弟子たちはイエスに息(命の注入)を吹きかけられ、「聖霊を受けなさい。だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される(20:22~23)」という重要な役割が与えられた。ところが弟子たちは元の暮らしに戻ってしまい、託された使命も、忌まわしい十字架も、何事もなかったかのように暮らしていた(21:2~3)。

三度目の出会いは、不漁で気落ちしていた夜明け。だが岸辺に立っている人物が誰だか分らず(21:4)、大漁という恵みによって(21:6)、イエスだと気づかされる(21:7)。それから共に朝の食事をした(21:12)。パンと魚を分かち与えるそのふるまいは(21:13)、五千人が満腹した奇跡を思い起こさせる(6:11)。

イエスはペトロの名を呼び、「この人たち(漁師仲間=現実)以上にわたしを愛しているか」と問い、「はい、主よ、わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」と答えると、イエスは「わたしの小羊を飼いなさい」と命じた(21:15)。このやりとりがくり返され(21:6)、三度目にペトロは悲しくなって半泣きで答えると、イエスは淡々と「わたしの羊を飼いなさい」と念を押した(21:17)。

ペトロにしてみれば、十字架の時に三度知らないと言った(18:17,25,27)激しい後悔があるので、「わたしを愛するか」という三度もの問いは、酷ではないか。また弟子たちにしても、あの忌まわしい十字架は忘れて、何とか暮らしを建て直そうとしている(21:3)。ところが大漁(21:6)や満腹(21:13)という恵みは喜びというより、「無かったことにしたい蹉跌」が想起されて、傷口に塩を塗ることになる。

高根で自主上映された「プリズンサークル」を観た。刑務所の受刑者が「TC/回復共同体」プログラムを受けて自己修復される姿が描かれていた。「嫌なことは忘れて」ではなく、記憶を消し去るほど抑え込んだ否定的な経験を受けとめ直して、自己が修復される。あっ、イエスの問いはこれなのか。

「わたしを愛しているか(21:15,16,17)」という三度もの問いは酷なようだが、ペトロが自己修復されて解き放たれるために必要な問いであった。心に致命的な傷を負った弟子たちも、一度や二度復活のイエスに出会っても充分ではなかった。存在の奥深くで赦しと自由を得るには、痛みや葛藤が伴う。

復活のイエスは三度問い、三度「わたしの羊を飼いなさい(21:15,16,17)」と命じた。「羊を飼ってキリスト者に育てなさい」ではない。飼うべき羊は初めから「わたしの」ものなのだ。伝道して出会う人々はすでにキリストの羊。私自身も、洗礼を決意する以前からキリストに抱きかかえられていた。

「わたしが小羊のように失われ、迷うとき、どうかあなたの僕を探してください(詩編 119:176)」。キリストによって私が奥底から呼び出され、深く赦されて私となっていくように、失われたままのキリストの羊がたくさんいる。キリストの羊だから、キリストの声を知っていて、ついて来るはず(10:4)。

キリストが私の行李を開けた 忘れていたが確かに私のものだ 見ないように朽ちるに任せていた 行李にあった私の服 小さすぎず大きすぎず 私のサイズのまま待っていた 胸がしくりと痛んだ

4/11 教会総会が終り今年度の歩みが始まりました。4/25の礼拝は長崎牧師が説教して下さいます。山本は甲府中央教会へ。4/19(月)10:00~11:30 甲府の聖研(YMCA)。牧師の動き:4/20 刑務所教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。